

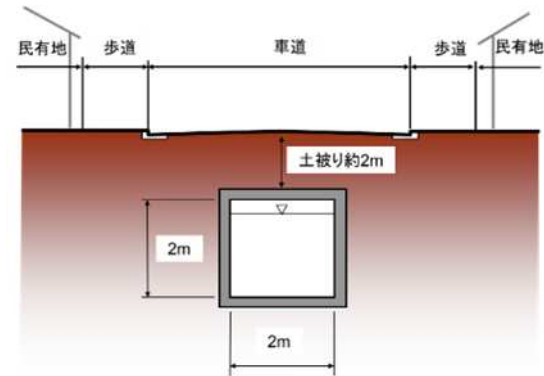
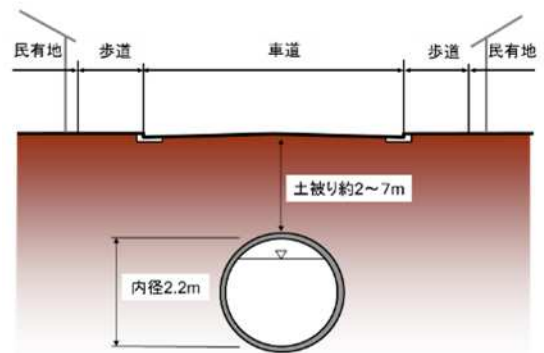
入間川分水路（入間川）

施設概要

入間川分水路は、平成 17 年 9 月の豪雨によって入間川が溢水し、約 100 棟もの浸水被害が発生したことを受け、早期の治水安全度向上を図ることを目的として整備した分水路です。

この分水路は、入間川の洪水時の際、西野橋上流で取水した後、品川通りや神代団地が接続する調布市道の道路下を通過し、野川の小金橋下流に合流します。

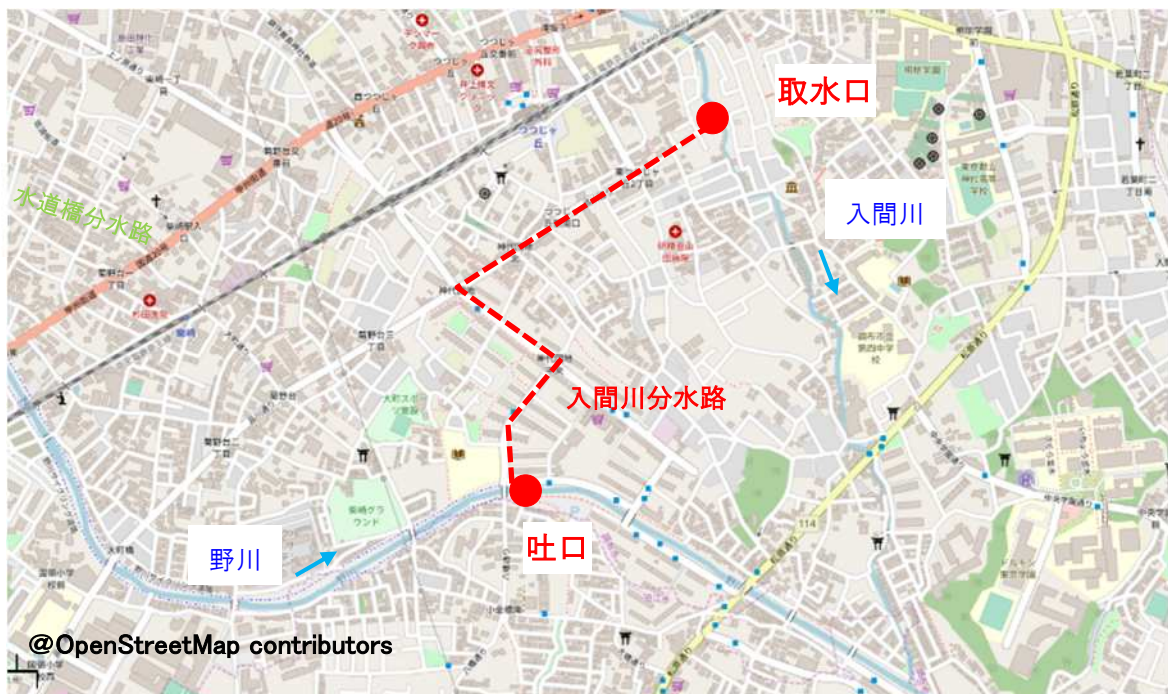
整備に当たっては、地形条件により、シールド工法と開削工法を使い分けて施工しました。平成 21 年度に野川流域河川整備計画を変更、整備工事に着手し、平成 25 年度には入間川から野川へ総延長 1,230m の分水路を整備しました。



施設諸元

位置	調布市東つつじヶ丘二丁目～西つつじヶ丘四丁目
完成年度	平成 25 年度
区間	入間川西野橋上流～野川小金橋下流
延長	1,230m
断面構造	円形管 Φ2.20m
□：矩形、(縦×横：内空)	ボックスカルバート □2.00×2.00m
Φ：トンネル、内径	

位置図



●取水口位置のQRコード



●吐口位置のQRコード

